

山形県では介助犬実働数が未だ0頭！

東北キャラバンの一環として県内実施の巨人戦試合にてブース出展

(社福)日本介助犬協会では、手足に障がいのある方の手助けをする介助犬を育成しており、6月20日より約2週間をかけて東北地域での介助犬啓発活動「東北キャラバン」を実施します。介助犬は全国で58ペア(2022年4月時点)と未だ頭数が少なく、山形県での介助犬実働ペア数は1ペアもありません。

全国の中でも介助犬の実働数が少ない東北地方は介助犬の認知度も低いことが考えられるため、今回東北全体で啓発活動を行うことにしました。



山形県では6月28日、29日に滞在し、地方球場で行われる読売巨人軍リーグ戦でのブース出展(菅野智之投手は当会の介助犬サポート大使を務めている)や、山形県県庁障がい福祉課訪問、JA共済連山形県本部訪問などを行う予定にしています。

●地方球場巨人戦介助犬ブース出展概要●



実施日時:6月28日(火)15時～

場所:庄内銀行・日新製薬スタジアムやまがた

内容:チャリティーグッズ、菅野投手とのコラボグッズの販売
募金活動 など

※直筆サイングッズなどが当たる抽選会も開催予定

※内容は若干の変更がある可能性があります

※荒天などで中止になる可能性があります

※当会出展ブースは試合チケットがなくともご入場頂けます

介助犬啓発としても各種メディアにもご取材としてご協力いただけますと幸いです。

<取材申込み・問合せ先>

社会福祉法人 日本介助犬協会 管理部広報 G

連絡先:045-476-9005・080-4229-3354

